

| | |
|--------------------------|--|
| 団体名 糸満市立西崎こども園 | 連絡先 TEL : 098-992-3644 Eメール : nishikodomo@city.itoman.lg.jp |
|--------------------------|--|

1 実践事項 (①)

タイトル：「集まれ西崎っ子！～保・こ・小の交流を通して～」

2 実践内容

○幼小合同研修会の実施

- ・入学後の授業参観を行い、児童の様子を振り返る。
- ・西崎地区の幼児教育施設にて公開保育を行い、保こ小職員同士で意見交換。
- ・今年度の接続期カリキュラムの見直し。

○幼児教育施設4園交流会の実施（チーム対抗運動あそび・好きな遊び）

○小学校との連携・交流（1年生学習発表会・運動会練習見学・5年生との交流あそび）

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



1年生授業参観後の振り返り



接続期カリキュラムの見直し



1年生運動会練習見学



連携幼児教育施設4園（同年齢）との交流
『みんなで一緒に1年生になるんだよ！楽しみだね！』



5年生との交流会
『総勢190名の西崎っ子が集結！！』



4 成果

- ・相互の保育参観や授業参観、合同研修会を通して幼児教育と小学校教育の理解を深めることができた。また、「入学後に安心した生活を送れる為にはどのような方法があるか？」小学校での困り感を保こ小職員皆で考える機会が持てた。→接続期カリキュラムの見直しに繋がった。
- ・これまではコロナ禍の為、直接的な交流が少なかったが去年度から少しずつ園児や児童同士が関わって交流する機会がもてた事で、より小学校への憧れや入学への期待を高めることができた。

5 課題

- ・連携する幼児教育施設が4園もある為、接続期カリキュラムに基づいた教育保育を共有し見直す機会を定期的に行う必要がある。（年間計画への位置づけ）
- ・学校全体・園全体で保こ小連携の取り組みが図れるようにする。